

# きょうでんガンゾ★がんばるぞ!~自分らしく。経田らしく。~

経田地区未来ビジョン(概要版)

2016年10月発行  
魚津市地域協働課  
経田地区振興協議会  
経田公民館

## まちづくりの三大方針

一人一人が安心・快適に暮らせるまちづくり  
地域の財産を活かした経田らしいまちづくり  
交流が盛んで活気あるまちづくり

### 防災力強化プロジェクト

もしもの時に備え、自分と家族、隣近所が安心・安全でいられるように、住民や事業所などの協力を得ながら、避難所や備蓄品の充実を図ります。また、災害マニュアルや防災マップの作成、要援護者への対応、防火用水の確保確認も進めています。

### 憩いの場と交流拠点 プロジェクト

平成30年に閉所予定の福祉センターを、住民自らの手で運営できるようにするための取り組みを進めます。フリーマーケットの開催やコーヒーショップの併設、多世代に向けたイベントの開催など、様々な人が集まる交流拠点をめざします。

### 生きていくためのプロジェクト

交通や買い物の利便性を高めることにより、学生から社会人・高齢者まで全ての住民の生活を応援します。「あいの風経田駅」設置へ向けた働きかけや空き地を活用した移動販売イベント、わいわい市場や、地区の商店をもつと明るく盛り上げる取り組みなどを進めます。

### 経田っ子育成プロジェクト

優秀な人材を輩出し続けてきた経田地区。そんな「経田人」を未来に残すため、国の教育特区の認定を取得し、子育て世代の移住の促進と経田小学校の存続・発展(日本一小学校!)をめざします。

### 経田愛伝承プロジェクト

経田の歴史や魅力を未来を担う子どもたちに伝えると共に、地区外に向けて発信します。具体的には、現在作成中の郷土誌を活かしながら、歴史看板のリニューアル、経田を紹介するテレビ番組の制作、経田駅の整備活用を進めていきます。

### 水の里経田プロジェクト

豊富な湧水に恵まれた経田だからこそ楽しめる暮らし方を提案します。まずは井戸水や水路を流れる水を活用し、夏は打ち水にして涼しく、冬は融雪に使って快適に、日々の暮らしを改善できる方法を普及させていきます。

### 海辺を活かしたまちづくりプロジェクト

海辺のロケーションを活かしたレストランを開き、海山を眺めながら体験イベントやコンサート、ヨガなどを楽しめる交流の場として活用します。また、海浜公園や海水浴場、キャンプ場のイベント活用も進めています。

### あそび場づくりプロジェクト

子どもから高齢者まで様々な年代に呼び掛けて、経田駅前中央公園と公民館を会場に、音楽やダンスを楽しむミュージックフェスティバルを開催します。

## 活かしたい地域の財産

人のつながり、団結力

立山連峰の景観

消防団

片貝川と遊歩道

介護施設

歴史ウォーク

お寺・神社 昔からの街並み

クリニック

空き地と空き家

魚津工業高校 経田小学校 経田福祉センター 経田駅 駐在所

波珍坊と鼓ヶ浦 港と海岸

豊富な湧水と水路

「経田地区未来ビジョン」は、2016年5月～8月にかけて4回にわたり開かれた市民ワークショップ「きょうでん未来会議」でつくられました。(のべ参加者数:約180名)

## 2017年

避難所の再確認  
災害マニュアルづくり  
災害時要支援者対応の検討  
フリーマーケット開催  
駅前(福祉センター)コーヒーショップを試行  
福祉センター活用の計画づくり  
「あいの風経田駅」開設へ向けた交渉開始  
移動販売イベント開催(継続)  
教育特区認定へ向けた小委員会設置  
テレビ番組制作に向けた実行委員会設置  
歴史看板デザインコンテストの開催(継続)  
経田駅整備計画作成  
水の里推進計画作成  
レストラン事業化計画作成

## 2018年

各事業への出資者募集  
備蓄品を使用した避難訓練開始  
福祉センターの運営を市から受け継ぐ  
経田小にフリースクール併設  
特区へ向けた交渉を本格化  
海浜公園等整備活用計画作成  
ミュージックフェスティバル開催(継続)

## 2019年

防災マップの完成  
放課後教育プログラム試行実施  
湧水による除雪を開始  
海浜公園等の整備に着手

## 2020年

空き家の活用が進み、移住者が増えている  
レストラン開店

## 2021年

教育特区認定  
暮らしが向上し、住民の平均寿命が2歳延びる

海産物